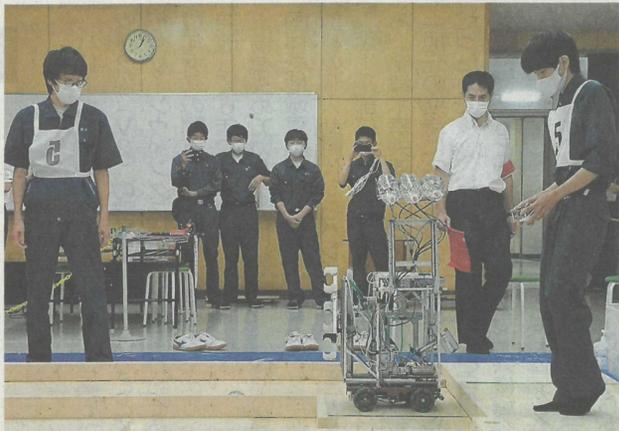




太工通信

令和3年度 第15号

ロボット競技大会 群馬県予選 第3位
アイデアロボット研究部



全国高校ロボット競技大会県予選
伊勢崎工 全国へ
5校7チーム 桐生工で競う

県内の工業高校など5校7チームが参加した第29回全国高等学校ロボット競技大会県予選(県工業教育研究会ロボット委員会主催)が25日、桐生市の桐生工業高で開かれ、伊勢崎工業高のチーム「YGNISKOTS(ワイジーエヌ・スコツン)」が優勝した。同チームは10月、埼玉県川越市を配信会場としてオンラインなどで開く全国大会に出場する。

参加者はロボットをし、会場は1チームご操作したり、プログラムの入れ替え制として自分で自立動作させたりした。生徒たちは協力しながら、ペットボトルで作った愛機を慎重に調整し、声を掛け合いながら競技に臨んでいた。別の場所に移し、得点を競った。

新型コロナウイルスで、桐生工業高機械科の感染拡大状況を考慮、同委員会事務局長の飯嶋隆之教諭(55)が、桐生工業高機械科

協力して競技に挑む生徒

は「ロボット作りは学びの集大成。チームで作り上げる喜びや、動いたときの感動を共有してほしい」と話していた。

2位以下のチームは「蒼雷」▽3位 太田工業高(館林商工高)▽4位 館林商工高(ラズベリードリアン) 桐生工業高(桐工墨量(フラックスター)) (村岡瑞基)